第２学年　　道徳科学習指導案

１　主　題　名　精いっぱい生きる　Ｄ－(19)　生命の尊さ

資　料　たったひとつのたからもの　出典「とびだそう未来へ　中学道徳２」

２　本時の学習

1. ねらいとする道徳的価値

生命はかけがえのないものであり，生命を尊ぶことは限りある生をもてる限りの力で精いっぱい生きることだと考える。そこで，命を大切にして生きるとはどのようなことか考えさせ，自他の生命を尊重し，慈しみながら精いっぱい生きようとする自覚を深めたい。

(２) 学習課程

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 段階 | 学　　習　　活　　動 | 教師の支援及び意図と評価 |
| つかむ(５分) | １　余命１年と宣告されたらどうするかを考える。　・普段通りの生活を送る。　　　・たくさん遊ぶ。　　　　　＜個人・一斉＞ | 〇　何となく過ごしている１日１日をふりかえさせ，限りある生命について考えさせる。 |
| ふかめる(3５分) | ２　秋雪について知る。　　　　＜Te⑧一斉＞　　・長時間大きな声で泣かせない。・（　おんぶ　）をしない。・人ごみを避ける。・（　虫歯　）をつくらない。・急激な温度変化を防ぐ。・（　風邪を引い　）たら終わり。３　教師の範読を聴く。　　　　　　＜一斉＞４　資料の感想を書く。　　　　　　＜個人＞　「精いっぱい生きる」とはどのような生き方だろう。５　グループで自分の意見を伝え，全体の場で発表する。　　　　　　　　　　＜Te⑥一斉→個人＞ | ○　秋雪が生まれたときの写真を提示する。○　誕生して１カ月後に重い病気だと診断され，数々の注意事項を医者から伝えられたことについて確認する。○　秋雪の努力により，困難を乗り越えて成長があることに家族一体となって喜ぶ姿を共感させる。○　秋雪の人生から学んだことを踏まえて，自分の人生を精いっぱい生きることについて考えさせる。 |
| あたためる(1０分) | ６　明治安田生命のＣＭを視聴する。＜一斉＞７　授業の感想を書く。　　　　　　＜個人＞ | ○　秋雪が一生懸命生きた６年間は，秋雪だけの人生だけでなく，両親にも充実した時間だったことについて気付かせる。○　「たったひとつのたからもの」に込められた思いを考えながら感想を書かせる。評価　【ワークシート】 |

(３) 評　　価

　　命を大切にして生きるとはどのようなことか考え，自他の生命を尊重し，慈しみながら精いっぱい生きるという自覚をもつことができたか。　　　　　　　　　　　　　　　　　【道徳的心情】